



国際ロータリークラブ第2780地区
茅ヶ崎中央ロータリークラブ



2019年3月5日(火) 第1668回 夜例会 週報担当 クラブ広報委員会

◇「場所」：ルアンビル5F

◇「点鐘」 山本会長

◇「歌唱 クラブソング」 親睦委員会 阿波連会員



阿波連会員



松岡会場監督

◇「来賓紹介」 松岡会場監督
米山奨学生 張さん

昨年4月～茅ヶ崎中央ロータリーに
お世話になりました。
大学を卒業して大学院で2年間税会計の勉強を
したいと考えます。
この1年間、奉仕活動や他国の人との交流を経て
視野が広がったと思います。
卒業後も日本で就職して、日本で生活したいです。



◇「会長挨拶」 山本会長

本日、米山奨学生の張さんは最終日になります。
前回に続きイスラエルの話をします。イスラエルには男女共に徴兵制があり、徴兵制の20歳まで義務教育があるようなものである。
軍は優秀な人材をフィルターにかけるようなもので、超エリート部隊の「8200部隊」等がある。

軍の考え方では上官が間違えたことを言ったら従わなくてもよいということがある。
現在でもイスラエル国防軍将校団の入隊宣誓式はマサダで行われ、士官学校卒業生は山頂で「マサダは二度と陥落せず」と唱和し、民族滅亡の悲劇を再び繰り返さないことを誓っています。



会長 山本 泰然



幹事 湯山 文夫

◇「幹事報告」 湯山幹事

本日諸事お祝いは誕生日祝いです。
その他、事務局報告の通りです

◇「諸事お祝い」 お誕生日お祝い



前川会員 RCに入会前の1年前に結婚をされたとの事。

湯山幹事 61歳になりました。



三澤会員 米山功労者表彰



阿波連会員 結婚祝い

◇「委員会報告」
特になし

◇「その他報告」
中川会員より 4月2日開催のミスッターズの連絡がありました。。



阿波連会員から花見例会の連絡がありました。



田中会員より
3月8日オープンの「江の島プリン」についてのお知らせがありました。出席会員に試食サンプルを戴きました。ご馳走様でした。



一杉会員より3月15日金曜日 18:30よりアップルで開催のロータリー情報研究会の連絡がありました。会のコーディネーターは熊澤会員、田中会員でテーマは 茅ヶ崎中央ロータリーを知ろう その2 です。

◇「出席報告」 親睦委員会
阿波連会員より
内容は事務局報告の通りです。

◇「スマイル報告」 親睦委員会
阿波連会員より。
内容は事務局報告の通りです。

◇ 35周年事業記念社会奉仕事業報告会



山田リーダー



中川副実行委員長

山田リーダーが所用の為、挨拶の上で、中川副実行委員長にバトンタッチされ報告会が開催されました。

報告は、現在の進行状況を主として話しあり、

平成30年11月27日に茅ヶ崎市勤労会館にて第1回目の35周年社会奉仕事業のテーマ打合せの結果として、「子どもの未来応援事業」について詰めていくこととなりました。

事業の活動方向としては、予算40万円で、「子どもの未来を応援する」をテーマにした茅ヶ崎市の基金立ち上げに協力をし、立ち上げる過程において、シンポジウムを計画、個人や会社、RC等の寄付を募る。

以上より、事業の基本方針としては

- ①子ども基金の設立
山田悦子市議により議会へ申請
2019年6月の議会承認に向け進行中

基金はふるさと納税の下に設定の考え。

- ②基金設立に対してそのお手伝いと補助
企業経営者（ロータリアン等）に、子どもの貧困についての現状を知って戴き基金への寄付を募る。

お手伝い内容としては子どもの貧困などの状況をしていただいて寄付を募る。
2月5日に佐藤光 茅ヶ崎市市長に訪問し、ご挨拶伺った際、シンポジウムの演者である 加藤先生に茅ヶ崎中央RC主体で進行していいか？を確認すること話した。

3月12日に山本会長他 加藤先生を訪問し挨拶の予定。



6月14日(金) 18時半～20時半
シンポジウム「子どもの未来応援交流会の開催」
会場は茅ヶ崎市市役所 コミュニティホール

基調講演 「子どもの貧困について」 沖縄大 名誉教授 加藤彰彦先生

茅ヶ崎市職員による「子ども未来応援事業の取組みについて」



加藤先生の紹介

今後の予定としては

3月12日 加藤先生ご自宅訪問し、ご挨拶

交流会内容の協議(委員会メンバーにて)

周知活動(リーフレット・ポスター製作配布)についての打合せ 茅ヶ崎市担当職員

人数把握・挨拶・当日会場設営などの諸々事項の打合せ



中川副実行委員長の報告後

山本会長から

子ども基金は元々国の世策

我々は基金の設立やしくみに関して皆さんに知って戴き協力をしていく。

基金設立は市の事業として、クラブは認知度向上のお手伝い活動
また、基金を立ち上げる為に補助活動をしていく。

峯山 35 周年実行委員長より

予算の 40 万円は社会奉仕予算です。

何かありましたらお話をください。

田中社会奉仕委員長

市は基金を作る。クラブとしてお手伝いをしていく。

ロータリーの力を合わせて皆で考え結集していく。

◇「点鐘」 山本会長

以上